

本説明会は、伝統的工芸品の製造事業者、販売事業者、産地組合、支援者（自治体、団体、デザイナー、プロデューサー、バイヤー等の伝統的工芸品に携わる方）の方々を対象として、伝統的工芸品産業支援補助金の内容や手続きに関しての理解を深めていただくことで、補助金申請を円滑に進めていただくことを目的としております。

また、併せて開催する講演会では、伝統的工芸品等の分野において第一線でご活躍されている講師の方をお招きし、具体的なご経験やお取り組みについてご講演いただくことで、参加者の方々の今後の事業展開の一助とすることを目的としております。

今回の説明会・講演会は、9月から11月にかけて計7回、山形、新潟、東京、岐阜、神戸、山口、佐賀の各都市で開催致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆開催要領

日時：平成26年10月10日（金）14:00 ～ 16:00

場所：新潟県庁2階 西回廊大会議室（新潟県新潟市中央区新光町4番地1）

アクセス：次頁参照 ※来庁にあたっては、公共交通機関をご利用下さい。

1. 伝統的工芸品産業支援補助金について（経済産業省担当者より説明）
2. 講演：「伝統は革新の連続」

伝統工芸「京和傘」日吉屋 五代目当主 西堀 耕太郎氏

※なお、説明会・講演会終了後には個別にご相談いただくお時間を設けます。お気軽にご相談ください。

～講師プロフィール（抜粋）～



唯一の京和傘製造元「日吉屋」五代目。和歌山県新宮市出身。
カナダ留学後市役所で通訳をするも、結婚後妻の実家「日吉屋」で京和傘の魅力に目覚め、脱・公務員。職人の道へ。2004年五代目就任。現在39歳。
「伝統は革新の連続である」を企業理念に掲げ、伝統的和傘の継承のみならず、和傘の技術、構造を活かした新商品を積極的に開拓中。グローバル・老舗ベンチャー企業を目指す。国内外のデザイナー、アーティスト、建築家達とのコラボレーション商品の開発にも取り組んでおり、Maison & Objet (Paris)、Ambiente (Frankfurt) 等海外展示会に積極的に参加している。

◆参加申込方法

以下の申込先まで、「氏名」「所属」「役職」「メールアドレス」「電話番号」を記載の上、平成26年10月3日（金）17:00までに、メール又はFAXにてお申し込みください。

【申込先】

関東経済産業局 産業部 製造産業課 担当：山岸、漆畑

E-MAIL： yamagishi-yusuke@meti.go.jp（関東経済産業局 山岸）

urushibata-masatoshi@meti.go.jp（関東経済産業局 漆畑）

電話：048-600-0314 / FAX：048-601-1293

◆参加対象者

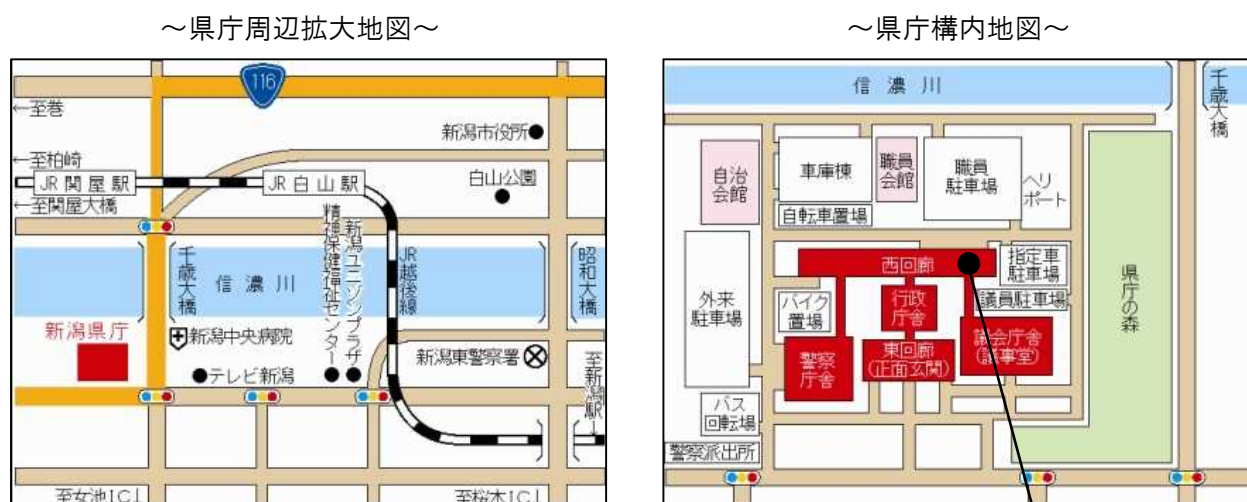
伝統的工芸品の製造事業者、販売事業者、産地組合、支援者（自治体、団体、デザイナー、プロデューサー、バイヤー等の伝統的工芸品に携わる方）

◆定員 約100名

※定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。

◆会場案内図

新潟県庁2階 西回廊大会議室（新潟県新潟市中央区新光町4番地1）



※来庁にあたっては、公共交通機関をご利用下さい。

西回廊大会議室

◆お問合せ先

○当説明会・講演会の詳細について

商務情報政策局 日用品室

電話：03-3501-1705（直通）／ FAX：03-3501-6974

○伝統的工芸品産業について

商務情報政策局 伝統的工芸品産業室

電話：03-3501-3544（直通）／ FAX：03-3501-6974

○会場への行き方等について

新潟県産業労働観光部産業振興課

電話：025-280-5243（直通）

◆より詳細な情報は経済産業省 HP をご参照ください。

伝統的工芸品産業支援補助金 説明会・講演会（平成26年度／新潟開催）

http://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/nichiyo-densan/H26fy_seminar/niigata.html